



港南小学校

学校だより

6月号

二十四節気・七十二候

< 6月の二十四節気 >

- ・ 6月5日 芒種
麦を納め稲を植う
- ・ 6月21日 夏至
夏の最中日北上の極

< 6月の七十二候 >

- ・ 蟪蛄生
かまきりしょうず
→蟪蛄が生まれ出る
- ・ 腐草為螢
くされたるくさばるとなる
→腐った草が蒸れ螢になる
- ・ 梅子黄
うめのみきばむ
→梅の実が黄ばんで熟す
- ・ 乃東枯
なつかれくさかる
→夏枯草が枯れる
- ・ 菖蒲華
あやめはなさく
→あやめの花が咲く
- ・ 半夏生
はんげしょうず
→鳥柄杓が生える

校長 船木 亮作

緊急事態宣言の解除に伴い、分散登校ながら本日からは、長期の休業期間中、課題等の受け取りや提出、健康状況確認等におきまして、保護者の皆様にも多大なるご協力をいただき、感謝しております。また、この感染症が完全に終息したわけではありませんが、今後とも皆様のご協力をお願いする場面もあるかと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度東京都で一番児童数の多い学校となった本校では、いわゆる「三密」を避けながら学校生活を送り立たせなければならぬことは、大変困難なことです。その中で、知恵を絞りながら以下のような体制で実施することになりました。

- 特に登校一週目は、子供たちが生活のリズムを取り戻したり、心のケアを中心に担任との面談を行ったりして、学校生活にいち早く順応できるようにする。
- 三密を避けるためにクラスを二等分するとともに、学年の登下校時間等を分ける。
- 給食等の時間をずらし、手洗い場等が混みあわないようにする。
- ソーシャルディスタンスの観点から、机を一つずつ開けて授業を実施する。
- 基礎の時間にドリル学習を行い、授業では教科書を中心に進めて行く。
- 六年生の時間数を多くし、三学期末までに学習内容が終わるようにする。

など、完全な終息に至っていない今、この先の状況は不透明ですが、できる限りの体制を図っていきたいと思います。

さて、今回のような感染症の流行、東日本大震災、など未曾有の危機は突然訪れます。すると人々は急に不安や恐怖に陥り、理性を失い、日常では考えられない言動に走りまわります。今回に新型コロナウイルス

ウィルスの影響で、トイレ、ネット、ペーパーの買い占めに走ったり、医療関係者、宅配業者などの方々に対して人として見苦しい言動が見られたりすることもありました。平時では、自制心が働いたりすることはないのですが、非常時には、自制心が働いたりすることはないのです。このように、時と場合によって、一人の真の人間性が問われます。日本人は元来、私よりも公を優先し、他人への思いやりを忘れない国民性があります。八割の接触を避けるという行動をとる、忠実に守ろうとします。

しかし、SNSの過度の発達により、子供たちはその影響を大きく受けています。勿論、インターネットの発達により、インプットが簡単になりましたが、他人の意見やアイデアに振り回され、判断し、行動するプロセスがおざなりになってしまっています。ですから、私たち大人は、自分自身で考え、判断基準をしっかりと持ち、子供たちを、今こそ育てていかなければならないと改めて考えさせられました。

そのためにはどうすればいいか。

一つには、先人に学ぶことです。優れた人生観や倫理観を学ぶ機会を多くすることによって、子供たちの心の奥深くに沁み込む学びが増え、他人の無責任な言動に惑わされることがなくなっていくと思います。さらに大切なのは、たくさん経験を重ねることです。これは、自分の中の知識や学びを「自信」に変えていく唯一無二のもので、自信を失った王エジソンは電球を開発するのに一万回失敗したそうです。しかし、「私は失敗したことがない。一万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ」と言ったエジソンは有名です。

今回のような事態も含め、日々の様々な経験を積み重ねていくことで自分軸が完成されるのだと思います。

心に寄り添う取組

学校再開に伴う教育活動は、当然のことながら「子供を主語に」捉えています。子供たちは三カ月振りの登校にどのような思いをもっているのでしょうか。不安や悩みを抱えているのでしょうか。環境の変化にストレスを感じているのでしょうか。最初の一週間、私たち港南小学校の教師は、じっくりと子供たちの心の声に耳を傾けていきます。

毎朝、きめ細やかな健康観察を行い、子供たちの状況を的確に把握します。心や体の健康に関するアンケートを実施し、不安や悩みを抱えている児童には、担任やスクールカウンセラー等による支援を行います。

子供を主語にした心に寄り添う取組に注力し、学校再開を進めてまいります。

最後になりますが、五月に都内で中学生が死亡する交通事故がありました。交通事故防止に向け、家庭や地域でも交通安全に関するお声掛けをお願いいたします。

(生活指導主幹 小清水 孝)



東京都港区港南4-3-28
TEL 3474-1501・FAX3474-1500

港南小学校HP

7月の主な行事予定

- 1日(水) 通常登校開始、5時間授業【下校時刻変更】
 4日(土) 土曜授業日
 8日(水) 避難訓練、5時間授業【下校時刻変更】
 13日(火) 委員会
 15日(水) 5時間授業【下校時刻変更】
 18日(土) 土曜授業日
 22日(水) 5時間授業【下校時刻変更】
 23日(木) 海の日
 24日(金) スポーツの日
 29日(水) 5時間授業【下校時刻変更】
 31日(金) 土曜時程【下校時刻変更】
 終業式、給食終

副校長より

三月から新型コロナウイルスの影響で学校も三カ月の臨時休業が続き、ご家庭におかれましては、子供たちの家庭学習の支援をいただきました。ありがとうございます。臨時休業期間中の家庭学習で理解が十分でない内容については、学校で学習が深められるよう、各学年で指導・支援をしていきます。また、学校再開において、お子様の様子、気がかりの点があるよう

であれば担任にご相談ください。長い臨時休業も終わり港南小にも子供たちの笑顔が戻ってきました。これから、一日でも早く元の学校生活の戻るよう、担任共々、子供たちに声掛けをしていきます。

遠山晶子主任教諭が五月二十七日をもちまして妊娠出産休暇に入りました。産休代替として、寺嶋古都絵教諭が算数少人数を担当いたします。

(副校長 久道 泰司
原島 謙二)

表彰

6月の行事予定

1日	月	学校再開、全学年登校日
2日	火	Aグループ登校日
3日	水	Bグループ登校日
4日	木	Aグループ登校日
5日	金	Bグループ登校日
6日	土	
7日	日	
8日	月	Aグループ登校日、セーフティタイム給食始、発育測定(6年、5年1組)
9日	火	Bグループ登校日、セーフティタイム発育測定(6年、5年1組)
10日	水	Aグループ登校日、避難訓練発育測定(5年2・3・4・5・6組)尿検査一次提出日
11日	木	Bグループ登校日、避難訓練発育測定(5年2・3・4・5・6組)尿検査一次提出日
12日	金	Aグループ登校日発育測定(3年、4年3・4・5組)
13日	土	
14日	日	
15日	月	Bグループ登校日、脊柱側弯検診(5年)
16日	火	Aグループ登校日、脊柱側弯検診(5年)
17日	水	Bグループ登校日発育測定(2年1・2・3・4・5・6組、4年6組)
18日	木	Aグループ登校日発育測定(1年、2年7組、4年1・2組)
19日	金	Bグループ登校日発育測定(1年、2年7組、4年1・2組)
20日	土	
21日	日	
22日	月	Aグループ登校日、発育測定(わかば)
23日	火	Bグループ登校日、発育測定(わかば)
24日	水	Aグループ登校日発育測定(2年1・2・3・4・5・6組、4年6組)
25日	木	Bグループ登校日発育測定(3年、4年3・4・5組)
26日	金	Aグループ登校日
27日	土	
28日	日	
29日	月	Bグループ登校日尿検査二次提出日
30日	火	全学年登校日

	わかば	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数(人)	29	231	225	220	232	214	199	1350

(5月31日現在)